女川原子力発電所第2号機 工事計画審査資料			
資料番号	02-変 2-工-B-01-0001 改 <mark>2</mark>		
提出年月日	2023 年 4 月 <mark>28</mark> 日		

VI-1-1-1 発電用原子炉の設置の許可との整合性に関する説明書

2023年4月

東北電力株式会社

申請範囲目録

VI-1-1-1 発電用原子炉の設置の許可との整合性に関する説明書 VI-1-1-1-1 発電用原子炉設置変更許可申請書「本文 (五号)」との整合性 VI-1-1-1-2 発電用原子炉設置変更許可申請書「本文 (十一号)」との整合性 VI-1-1-1 発電用原子炉の設置の許可との整合性に関する説明書

VI-1-1-1-1 発電用原子炉設置変更許可申請書「本文(五号)」との整合性

VI-1-1-1-2 発電用原子炉設置変更許可申請書「本文 (十一号)」との整合性

VI-1-1-1-1 発電用原子炉設置変更許可申請書 「本文(五号)」との整合性

1. 発電用原子炉設置変更許可申請書「本文(五号)」との整合性 発電用原子炉設置変更許可申請書「本文(五号)」との整合性は、令和4年9月28日 付け原規規発第2209283号にて認可された設計及び工事の計画からの変更箇所について 添付する。

設置変更許可申請書(本文(五号))	設置変更許可申請書(添付書類八)該当事項	設計及び工事の計画 該当事項	整合性	備考
		【浸水防護施設】(要目表) 1. 外郭浸水防護設備		
逆止弁付ファンネル	(11) <u>逆止弁付ファンネル</u>	変更前 変更後	設計及び工事の計画の	
個 数 20	種 類 逆流防止設備(逆止弁)	第 2 号機原子炉 補機合知高水 ポンプ(A)(c) 客連出を行ファ	「逆止弁付ファンネル」	
	材 料 ステンレス鋼	ンネル(No. 1), (No. 2), (No. 3)	個数と設置変更許可申	
	個 数 20	種 類 一 遊止弁付ファンネル	請書(本文(五号))の	
		要 外 任 mm —	「個数 20」は以下に示	
		寸 班 高 さ mm	すとおり整合している。	
		M M -		
		注記 *: 公称號を示す。	設計及び工事の計画の	
			「第 2 号機原子炉補機	
			冷却海水ポンプ(A)(C)	
			室逆止弁付ファンネル	
			(No. 1), (No. 2), (No.	
			3)」は個数3を示す。	
		【浸水防護施設】 (要目表) 1. 外郭浸水防護設備 変 更 前 変 更 後 第2 号機原子即構験合規構本 ポンプ(3) (3) 第選出弁付ファンネル(%。1), (%。3) 選出弁付ファンネル 様 類 一 主 外 様 mm ー は 所 き mm ー	設計及び工事の計画の 「第 2 号機原子炉補機 冷却海水ポンプ(B)(D) 室逆止弁付ファンネル (No. 1), (No. 2), (No. 3)」は個数 3 を示す。	
		【浸水防護施設】(要目表) 1. 外郭浸水防護設備	設計及び工事の計画の	
		変 更 前 変 更 後 第2号機高圧炉心スプレイ補	「第 2 号機高圧炉心ス	
		名 株 機合知慮水ポンプ驱逆止弁付 ファンネル(No. 1), (No. 2)	プレイ補機冷却海水ポ	
		種 類 一 逆止弁付ファンネル	ンプ室逆止弁付ファン	
		主 外 径 mm —	ネル (No. 1), (No. 2)」	
		す 高 さ mm	は個数2を示す。	
		123		
		柱 料 一 注記 本:公称值を示す。		

設置変更許可申請書(本文(五号))	設置変更許可申請書(添付書類八)該当事項	設計及び工事の計画 該当事項	整合性 備 #	考
		【浸水防護施設】(要目表) 1. 外郭浸水防護設備		
		変 更 前 変 更 後	設計及び工事の計画の	ļ
		第2号機タービン補機冷却海 名 称	「第 2 号機タービン補	ļ
		/ (No. 1), (No. 2), (No. 3)	機冷却海水ポンプ室逆	ļ
		種 類 - <u>逆止歩付ファンネル</u> 主	止弁付ファンネル(No.	ļ
		英 外 任 mm	1) , (No. 2), (No. 3)]	ļ
		甘 街 高 さ mm	は個数3を示す。	
		林 料 =		ļ
		注記 *:公称値を示す。		ļ
		【浸水防護施設】(要目表) 1. 外郭浸水防護設備		
		(文//·//////////////////////////////////	設計及び工事の計画の	ļ
		第3号機原子炉補機冷却海水	「第 3 号機原子炉補機	ļ
		名	冷却海水ポンプ(A)(C)	ļ
		種 類 一 逆止弁付ファンネル	室逆止弁付ファンネル	ļ
		主 変 外 径 mm −	(No. 1), (No. 2)」は個数	ļ
		4	2 を示す。	ļ
			2 27, 7 0	ļ
		材料 一注記 本: 公称值也示计。		ļ
		Total Contract Contra		ļ
		【浸水防護施設】(要目表) 1. 外郭浸水防護設備		ļ
		変更前変更被	設計及び工事の計画の	ļ
		第3号機原子炉補機冷却海水	「第 3 号機原子炉補機	ļ
		名 称 ポンプ(B) (D) 室逆止弁付ファ ンネル(No. 1), (No. 2)	冷却海水ポンプ(B)(D)	ļ
		種 類 一 逆止弁付ファンネル	室逆止弁付ファンネル	ļ
		主 要 外 径 mm —	(No. 1), (No. 2)」は個数	ļ
		4	2 を示す。	ļ
		122		ļ
		材 料 - 注記 *: 公称值名示寸。		ļ
		11.00m. 中:20年中間上午11日		
				ļ
				ļ

設置変更許可申請書(本文(五号))	設置変更許可申請書(添付書類八)該当事項	設計及び工事の計画 該当事項	整合性 備 考
以但及入时与中部首(华久(北方))	以巴久入川当下明目(部门百州八)以口事俱	「浸水防護施設」(要目表) 1. 外郭浸水防護設備 変 更 後 変 更 前 変 更 後 第3 号機高圧即心スプレイ領 操冷期降太ポンプ窓連止が付 ファンネル (%)。 1)、 (%)。 2) 連止が付ファンネル 浸水防護施設】(要目表) 1. 外郭浸水防護設備 変 更 前 変 更 前 変 更 後 第3 号機タービン補機冷却降 太ポンプ窓連止が付ファンネル (%)。 1)、 (%)。 2)、 (%)。 3) 連止が付ファンネル (%)。 1)、 (%)。 3) 連止が付ファンネル (%)。 4 が	設計及び工事の計画の 「第 3 号機高圧炉心ス プレイ補機冷却海水ポ ンプ室逆止弁付ファン ネル(No. 1), (No. 2)」は 個数 2 を示す。 「第 3 号機タービン補 機冷却海水ポンプ室逆 止弁付ファンネル(No. 1), (No. 2), (No. 3)」 は個数 3 を示す。
又(3)(ii)a⑥貫通部止水処置 又(3)(ii)a⑦ (「又(3)(ii) b. 内部溢水に対する防護設備」との兼用を含む。) 又(3)(ii)a⑧個 数 一式	(12) 貫通部止水処置 種 類 貫通部止水 材 料 シール材 個 数 一式	【浸水防護施設】(基本設計方針) 1.3.1 敷地への流入防止(外郭防護1) (2) 取水路,放水路等の経路からの津波の流入防止 <中略> 評価の結果,流入する可能性のある経路が特定されたことから,津波防護対象設備(非常用取水設備を除く。)を内包する建屋及び区画の設置された敷地並びに建屋及び区画への流入を防止するため,津波防護施設として防潮壁及び取放水路流路縮小工を設置する設計とする。また,図(3)(ii)a⑥浸水防止設備として逆流防止設備、水密扉、浸水防止蓋及び逆止弁付ファンネルを設置並びに貫通部止水処置を実施する設計とする。	おり整合している。